

所属	看護医療学部看護学科	職位	教授	氏名(学位)	杉崎 一美 博士(医学)	
所属学会	日本看護科学学会、日本看護研究学会、日本クリティカルケア看護学会、日本看護診断学会、日本看護学教育学会、日本産業看護学会、三重看護研究会					
専門領域	成人看護学/急性看護学					
研究テーマ	クリティカルケア看護・周手術期看護に関する研究 成人看護学領域における看護基礎教育とクリティカルシンキングに関する研究 勤労者の健康管理、就労支援に関する研究、臨床看護職と産業看護職との連携 皮膚と免疫学的メカニズムに関する研究					
I 主な教育活動						
教育実践上の主な実績						
1 教育・内容の工夫(授業評価等を含む)	成人看護学概論、成人急性期援助論、成人慢性期援助論等において臨場感がイメージしやすく、より看護実践能力が培われるよう PP、DVD など視聴覚を活用した授業提供している。また授業の最後に Forms によるミニテスト、学習確認を行い、各学生の学びのレベルを授業毎に確認している。 成人看護学実習、統合実習において看護計画の立案・看護実践を重要視した実習展開を行っている。 大学院課程の共通科目として看護研究特論、看護実践現場に活用できる質的研究方法について教授している。看護研究演習では研究計画書作成について総合的なアドバイスを行っている。専門科目として急性期看護学特論(フィジカルアセスメント)を担当し、視聴覚教材や事例検討について教授している。					
2 作成した教科書、教材、参考書	看護師国家試験対策のための資料を作成している。					
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等	日本看護診断学会の交流セッションにおいて、「日本で活用できる看護診断を検討しよう」ファシリテーターとして参加した。 本学における学修支援に関する提案として学習支援センター設置の提案を発表した。 大学におけるアクティブラーニングについて調査し本学の今後の取り組みの提案を発表した。 全学的な看護過程教育への取り組みについて調査し、本学の教育改革プランとして提案した。 人工肛門造設術を受けた患者に対するストーマケアの授業にチーム基盤型学習法(TBL)を試みについて日本看護教育学会で発表した。					
4 その他教育上特記すべき事項	四日市大学総合政策学部非常勤講師(からだどころ)2019年～ 三重看護研究会査読委員 2022年～					
II 主な研究活動						
種別	著書・論文等の名称	単著 共著	発行年月	発行所、発表雑誌(および巻・号数)等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	頁数
学術論文	ICU 看護師が清潔ケアを実践する際の臨床診断の特徴 心臓血管外科手術後患者への清潔ケアに着目して	共著	2019年3月	日本クリティカルケア看護学会誌 Vol15	吉川尚美、 <u>杉崎一美</u>	89頁 ～100頁
学術論文	統合失調患者・家族の安定した在宅療養の要因の明確化 —ナラティブ・アプローチ面接と SCAT による分析から—	共著	2022年3月	三重看護研究会誌	宮崎徳子、 <u>杉崎一美</u> 萩典子、中神克之 加藤睦美	11頁 ～20頁
紀要	講義からアクティブラーニングへの転換 —双方向型授業に向けての環境整備とその活用—	共著	2018年3月	四日市看護医療大学 紀要 Vol11, No1	<u>杉崎一美</u> 、後藤由紀 別所文子、吉川尚美 萩典子	27頁 ～34頁
紀要	集中治療室に緊急入室した患者家族に対する熟練看護師による家族支援と臨床判断	共著	2020年3月	四日市看護医療大学 紀要 Vol13, No1	渡邊誠、 <u>杉崎一美</u>	1頁 ～9頁

種別	著書・論文等の名称	単著 共著	発行年月	発行所、発表雑誌（および巻・号数）等の名称	編者・著者名（共著の場合のみ記入）	頁数
紀要	集中治療室における積極的治療継続の断念を告げられた代理意思決定をする家族への看護支援	共著	2020年3月	四日市看護医療大学 紀要 Vol13, No1	竹内昌代、 <u>杉崎一美</u>	21頁 ～31頁

III 主な学会活動

発表(報告)名等	単独 共同	発表年月	学会名等
Recognition and Support of Nurses in Acute Care Hospitals toward Stroke Patients' Return to Work	共同	2018年5月	The 32nd International Congress on Occupational Health, Dublin, Ireland
直腸癌で人工肛門造設術を受けた患者に対するストーリーケア」の授業にチーム基盤型学習法（TBL）を試みて	共同	2018年8月	日本看護教育学会第28回学術集会
集中治療室に緊急入室した患者家族に対する熟練看護師による看護支援と臨床判断	共同	2019年6月	第15回クリティカルケア看護学会学術集会
女性の乳がん経験者の就労継続の認識と支援の現状	共同	2021年12月	第41回日本看護科学学会
女性の乳がん経験者の就労継続の認識と支援の現状 —治療を受けながら就労継続した女性の語りより—	共同	2022年5月	第4回三重看護研究会学術集会
産業看護職と臨床看護職との連携の仕組みづくり	共同	2022年11月	第11回日本産業看護学会学術集会
女性乳がん経験者の就労・就労継続の認識と支援の現状 —がん発症から手術・後療法・社会復帰まで—	共同	2022年12月	第42回日本看護科学学会

IV 社会における主な活動

活動期間	活動内容等
2018年度	地域研究機構、看護研究交流センタープロジェクト「急性・重症患者看護 CNS 免許取得前後の支援と地域医療の質向上への取り組み」プロジェクト代表
2019年度	地域研究機構、看護研究交流センタープロジェクト「急性・重症患者看護 CNS 免許取得後の支援と地域医療質向上への取り組み」プロジェクト代表、CNS 更新支援
2019年7月	四日市看護医療大学公開講座「見逃さない！脳卒中の徴候に気づいて対応する!!」講師
2019年7月	鈴鹿市鈴峰地区高齢者教室「高齢者が気をつけたい病気、脳卒中」講師
2019年7月	第25回日本看護診断学会学術集会、実行委員
2022年度	地域研究機構、看護研究交流センタープロジェクト「東海3県の病院におけるズームを用いた統計学セミナー」活動メンバー
2022年11月	日本産業衛生学会東海地方会学会にて、特別講演「女性が乳がん経験者の就労・就労継続の思いと包括的就労支援」を行った。